

第52回 アイソトープ・放射線研究発表会 プログラム

とき 2015年7月8日(水)～7月10日(金)
ところ 東京大学弥生講堂

主 催

日本アイソトープ協会

共 催

計測自動制御学会
日本医学放射線学会
日本核医学会
日本機械学会
日本原子力学会
日本食品照射研究協議会
日本地球化学会
日本動物学会
日本物理学会
日本放射線安全管理学会
日本放射線技術学会
日本薬学会
表面技術協会

土木学会
日本遺伝学会
日本核医学技術学会
日本気象学会
日本写真学会
日本植物生理学会
日本地質学会
日本土壤肥料学会
日本分析化学会
日本放射線影響学会
日本放射線腫瘍学会
日本陽電子科学会
放射線教育フォーラム

日本医学物理学会
日本海洋学会
日本画像医学会
日本金属学会
日本獣医学会
日本水産学会
日本鉄鋼協会
日本非破壊検査協会
日本放射化学会
日本放射線化学会
日本保健物理学会
農業農村工学会

協 賛

応用物理学会
高分子学会
石油技術協会
電気学会
日本化学会
日本建築学会
日本セラミックス協会
日本陸水学会
溶接学会

化学工学会
触媒学会
繊維学会
電子情報通信学会
日本加速器学会
日本鉱物科学会
日本鑄造工学会
放射線安全フォーラム

空気調和・衛生工学会
石油学会
電気化学会
仁科記念財団
日本建設機械施工協会
日本磁気共鳴医学会
日本農芸化学会
マリンバイオテクノロジー学会

The 52nd Annual Meeting on Radioisotopes and Radiation Researches

第52回 アイソトープ・放射線研究発表会 日程表

会 期 平成27年7月8日(水)～7月10日(金)

会 場 東京大学 一条ホール、ロビー(弥生講堂)、セイホクギャラリー(弥生講堂アネックス)
中島ホール(フードサイエンス棟2階)

[東京都文京区弥生1-1-1]

* 最寄りの入場門は「農正門」です。

日時	会場	I 一条ホール (弥生講堂)	II セイホクギャラリー (弥生講堂アネックス)	III 中島ホール (フードサイエンス棟2階)	ロビー (一条ホール脇)
第一日 7月8日(水)	午前	10:00 東電福島第一原発事故関連 _環境・生態(1) p.3 11:05 東電福島第一原発事故関連 _環境・生態(2) p.3	10:00 放射線効果(1) p.4 11:15 放射線効果(2) p.4	10:00 線源及び放射線の検出器・ 検出法(1) p.5 11:15 線源及び放射線の検出器・ 検出法(2) p.6	同時開催: 放射線関係の機器展示 11:30 ポスター発表 I 開始 p.14
	午後	12:30 特別講演 1 原子力プラントにおける配管検査用 CTの開発 p.4 13:45 特別講演 2 α線内用療法の現状と展望 p.4 15:00 パネル討論 1 ナノ粒子のライフサイエンスおよび医 学分野への利用に向けて p.4	13:30 放射線効果(3) p.4 15:00 製造・分離・標識(1) p.5 16:15 製造・分離・標識(2) p.5 18:00 懇親会(会費3,000円)	13:30 放射能分析 p.6 14:45 線源及び放射線の検出器・ 検出法(3) p.6 16:15 線源及び放射線の検出器・ 検出法(4) p.6	ポスター発表 I 責任時間 12:30～13:30
第二日 7月9日(木)	午前	9:00 東電福島第一原発事故関連 _動植物(1) p.7 10:45 東電福島第一原発事故関連 _動植物(2) p.7	9:00 陽電子消滅(1) p.8 10:30 陽電子消滅(2) p.8	9:00 分子・R I イメージング(1) p.10 10:30 分子・R I イメージング(2) p.10	11:00 ポスター発表 I 終了 11:30 ポスター発表 II 開始 p.14
	午後	13:00 特別講演 3 X線分析で物質の起源を探る～土砂デ ータベースから福島原発由来放射性大 気粉塵まで～ p.8 14:15 パネル討論 2 高速(MeV級)クラスターイオンに関 わる研究開発の展望 p.8 17:00 理工学部会オープンセミナー 放射線温故知新「放射線計測アーカイ ブス」 p.8	12:00 日本陽電子科学会 p.9 13:15 陽電子消滅(3) p.9 14:30 陽電子消滅(4) p.9 15:45 陽電子消滅(5) p.9	13:00 トレーサ p.10 14:00 環境(1) p.10 15:15 環境(2) p.11	ポスター発表 II 責任時間 12:30～13:30
第三日 7月10日(金)	午前	10:00 東電福島第一原発事故関連 _その他(1) p.11 11:00 東電福島第一原発事故関連 _その他(2) p.11	9:00 放射線教育(1) p.12 10:45 放射線教育(2) p.12	10:00 メスバウア効果(1) p.13 11:00 メスバウア効果(2) p.13	11:00 ポスター発表 II 終了
	午後	13:00 パネル討論 3 北から南から福島を踏まえた放射線教 育の全国展開Ⅲ-新たな中学校放射線 授業への展望- p.11	13:00 特別セッション R I の安全とセキュリティ に関する情報共有-これか ら求められるRIのセキュ リティ対策について- p.12 15:45 市民のための公開講座・ しゃべり場 食品照射を考 える:消費者は、何が心配 なのですか? p.13	17:00 放射線基礎セミナー (特別講義)シーベルトは健 康影響の目安か? p.13	

■参加費 4,000円(税込。ただし、学生は無料。公開講座のみの参加は無料)
講演要旨集1部3,000円(税込)

■懇親会 会費3,000円(税込。参加申込は発表会受付にて)(RADIOISOTOPES誌論文奨励賞表彰式を同時開催)

【ご来場の皆様へ】会場内での撮影、録音、録画行為はお断りいたします。

【取材について】取材をご希望の方は、あらかじめ事務局にご相談ください。撮影等を行う場合は、別途許可が必要になります。

東京大学弥生講堂 案内図

◆ 交通案内

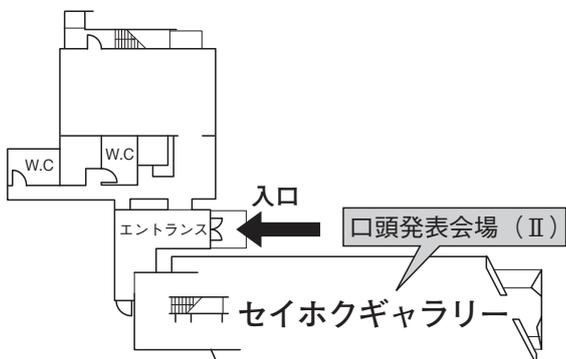


【主な交通手段】

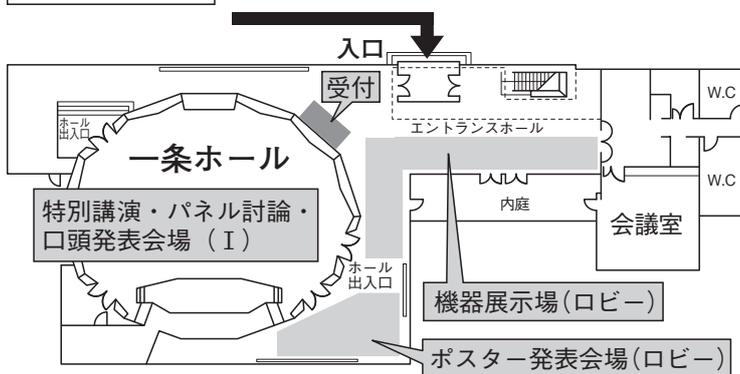
- 地下鉄 東京メトロ
 - 南北線「東大前駅」(N12)
1番出口より農正門まで徒歩1分
 - 千代田線「根津駅」(C14)
1番出口より農正門まで徒歩8分
- 都バス
 - 御茶ノ水駅(JR中央線・総武線)より
茶51駒込駅南口 又は
東43荒川土手操車所前行
「東大農学部前」バス停下車徒歩1分

◆ 使用会場

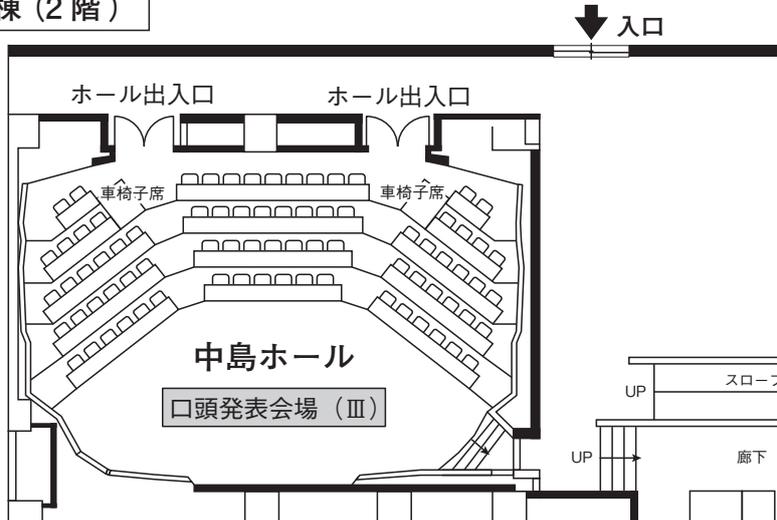
弥生講堂アネックス



弥生講堂



フードサイエンス棟 (2階)



プログラム

第1部 口頭発表

○印は口頭発表者。講演時間は、1演題15分（発表12分、討論3分）。

*印は「若手優秀講演賞」審査対象（本賞概要：p.15）。

7月8日(水)

会場責任者 津旨大輔(電中研)、吉田陽一(阪大・産研)、岡 壽崇(東北大・高度教養教育/東北大・学生支援機構)、
袖木 彰(産総研)

一条ホール

東電福島第一原発事故関連_環境・生態(1)

10:00~11:00

座長 青山道夫(福島大・環境放射能研)

- 1a-I-01 福島第一原子力発電所事故直後の東日本における大気中放射性物質の時空間分布の復元－大気汚染常時監視局のSPM計使用済みテープろ紙の分析による－
(リモート・センシング技術セ)○鶴田治雄、(東大・大気海洋研)中島映至、(首都大東京)大浦泰嗣、海老原充、(国立環境研)大原利真
- 1a-I-02 山形県における原発事故後4年間の大気中および土壌中の放射性セシウムの推移
(山形大・理)○櫻井敬久、(山形大・理・RI総合実験室)乾恵美子、(山形大・理)門叶冬樹、中島和夫、上岡大真、(山形県環境科学研究セ)長澤吉輝、伊藤 健
- *1a-I-03 福島第一原発事故が福島県と新潟市の湖沼に及ぼす影響
(新潟大・院自然)○森田尚悟、山田龍太、渡辺 南、(新潟大・自然系(工))今泉 洋、狩野直樹
- *1a-I-04 降水中と湧き水中のトリチウム濃度(および各種イオン濃度)から見た福島第一原発事故の影響評価
(新潟大・院自然)○王瑩、渡辺 南、山田龍太、(新潟大・自然系(工))今泉 洋、狩野直樹

東電福島第一原発事故関連_環境・生態(2)

11:05~12:05

座長 鶴田治雄(リモート・センシング技術セ)

- *1a-I-05 土壌の放射性セシウムの吸着特性と土壌理化学性の関係：日本とヨーロッパの土壌の比較
(SCK・CEN、ベルギー原子力研/KULeuven、ルーヴェンカトリック大)○植松慎一郎、(KULeuven、ルーヴェンカトリック大)Erik Smolders、(SCK・CEN、ベルギー原子力研)Lieve Sweeck、May Van Hees、Jean Wannijn、Hildegard Vandenhove
- 1a-I-06 福島第一原子力発電所事故によって海洋に放出された放射性セシウムの3年9か月間の挙動
(電中研・環境科学研)○津旨大輔、(福島大・環境放射能研)青山道夫、(電中研・環境科学研)坪野考樹、三角和弘、立田 穰、速水 洋、豊田康嗣
- 1a-I-07 福島県および茨城県沿岸での海水及び魚筋肉中の放射性セシウムとトリチウム濃度
(福島大・環境放射能研)○青山道夫、(金沢大・環日本海域環境研セ)浜島靖典、(電中研・環境科学研)立田 穰、津旨大輔、芳村 毅、(東京海洋大・観測支援セ)石丸 隆、(九州環境管理協会)玉利俊哉、(福島県水産試験場)水野拓治
- 1a-I-08 3.11福島原発事故長期避難措置が残した深刻な問題点
(東北工大・共通教育セ)○岩崎 信

<休憩>

<昼食休憩>

特別講演 1 12:30~13:30

「原子力プラントにおける配管検査用CTの開発」

石井慶造(東北大・生活環境早期復旧技術研究セ)

座長 今泉 洋(新潟大・自然系(工))

<休憩>

特別講演 2 13:45~14:45

「 α 線内用療法の現状と展望」

細野 眞(近畿大・高度先端総合医療セ)

座長 小泉 潔(東京医大・八王子医療セ)

<休憩>

パネル討論 1 15:00~17:30

「ナノ粒子のライフサイエンスおよび医学分野への利用に向けて」

座長 佐々木徹(北里大・医療衛生)

- (1)磁性ナノ粒子のバイオ・医療への応用
中川 貴(阪大・院工)
- (2)新規ナノキャリアラクトソームのがんイメージング及び放射線治療への応用
栗原研輔(京大・病院)
- (3)シリカナノ粒子による口腔癌センチネルリンパ節転移診断の基礎的検討
土持 眞(日本歯大・新潟生命歯)
- (4)ナノ粒子の生体への影響
小島周二(東理大・薬)

セイホクギャラリー

放射線効果(1) 10:00~11:00

座長 鷺尾方一(早大・理工学術院総合研)

1a-II-01 放射線照射した乾燥果実類のESRシグナル特性

(大阪薬大)○山沖留美、木村捷二郎、(新潟大)太田雅壽

1a-II-02 ビフェニル-ドデカン溶液中の電子移動過程の温度依存性

(阪大・産研)○近藤孝文、西井聡志、神戸正雄、菅 晃一、楊金峰、法澤公寛、田川精一、吉田陽一

1a-II-03 超臨界水のピコ秒パルスラジオリシスとモンテカルロ計算

(阪大・産研)○室屋裕佐、鳩本大祐(東大・院工)勝村庸介、山下真一、(中国科学技術大)林銘章、(University of Sherbrooke) Jintana Meesungnoen、Jean-Paul Jay-Gerin、(阪大・産研)古澤孝弘

1a-II-04 高温パルスラジオリシス法によるn-ブロパノールの放射線分解反応研究

(阪大・産研)○吉田哲郎、室屋裕佐、(東大・院工)山下真一、勝村庸介、(阪大・産研)古澤孝弘

<休憩>

放射線効果(2) 11:15~12:15

座長 中川清子(都産技研セ)

*1a-II-05 DDSナノデバイス開発に向けた温度応答性膜の作製-電子線グラフト重合法を利用したフッ素系高分子に対する温度応答性高分子の付与に関する研究-

(早大・先進理工)○山原有未、高橋篤史、(早大・理工学術院総合研)大島明博、(早大・先進理工/早大・理工学術院総合研)鷺尾方一

*1a-II-06 電子線照射誘起の酸化反応によるポリエチレンのナノ構造変化

(東北大・院理)○小野寺花梨、(東北大・高度教養教育・学生支援機構/東北大・院理)岡 壽崇、(東北大・院理)木野康志、(東北大・高度教養教育・学生支援機構)関根 勉

*1a-II-07 電子線を用いた微細加工電解質膜に関する研究

(早大・理工研)○漆畑 諒、田倉貴史、吉田智輝、大島明博、鷺尾方一

*1a-II-08 ドデカンの放射線分解過程における励起ラジカルカチオンの寄与の研究

(阪大・産研)○西井聡志、近藤孝文、神戸正雄、菅 晃一、楊金峰、田川精一、吉田陽一

<昼食休憩>

放射線効果(3) 13:30~14:45

座長 田川精一(阪大・産研)

*1p-II-01 フェムト秒パルスラジオリシスを用いた水和過程の研究

(阪大・院工)○山唄 優、樋川智洋、野澤一太、(阪大・産研)近藤孝文、神戸正雄、菅 晃一、楊金峰、吉田陽一

- *1p-II-02 アスコルビン酸含有水溶液の粒子線照射効果
(京大・院工)○野村真史、古谷亮介、宮原建人、間嶋拓也、土田秀次、伊藤秋男
- *1p-II-03 パルスラジオリシスシステム高度化のためのCPAレーザー増幅システムの開発
(早大・理工研)○添田雄史、伊藤孔明、王楚程、保坂勇志、坂上和之、鷺尾方一
- *1p-II-04 超短パルス電子ビーム発生・計測の研究
(阪大・産研/日本学術振興会特別研究員DC1)○野澤一太、(阪大・産研)菅 晃一、楊金峰、小方厚、近藤孝文、神戸正雄、吉田陽一
- 1p-II-05 収束電子ビームを用いた高強度レーザーのプロファイル計測に関する研究
(早大・理工研)○五十嵐大裕、佐藤 令、野々村 洸、坂上和之、遠藤 彰、鷺尾方一

<休憩>

製造・分離・標識(1) 15:00~16:00

座長 河村 弘(原子力機構)

- 1p-II-06 $^{70}\text{Zn}(d,an)^{67}\text{Cu}$ 反応による ^{67}Cu の試験的製造
(理研・仁科加速器研究セ)○矢納慎也、羽場宏光、柴田誠一、(RI協会)脇谷雄一郎、山田崇裕
- 1p-II-07 加速器中性子によるがん治療用 ^{67}Cu の大量製造法の開発
(原子力機構)○橋本和幸、(原子力機構/千代田テクノ)川端方子、佐伯秀也、(千代田テクノ)佐藤俊一、(原子力機構)塚田和明、渡辺 智、永井泰樹
- 1p-II-08 ^{99}Mo 国産化のための ^{99}Mo - $^{99\text{m}}\text{Tc}$ 製造スキーム
(化研)○石川幸治、鈴木祐未、小松崎優子、田仲陸、津口 明、蓼沼克嘉
- 1p-II-09 加速器中性子による ^{99}Mo 生成と $^{99\text{m}}\text{Tc}$ 熱分離
(原子力機構)○川端方子、永井泰樹、橋本和幸、初川雄一、本石章司、佐伯秀也、佐藤 望、(千代田テクノ)太田朗生、椎名孝行、河内幸正、竹内宣博、(富士フィルムRIファーマ)芦野広樹、中原勇人

<休憩>

製造・分離・標識(2) 16:15~17:00

座長 山田崇裕(RI協会)

- 1p-II-10 放射化法による $^{99}\text{Mo}/^{99\text{m}}\text{Tc}$ 製造のための照射ターゲットの開発
(原子力機構)○土谷邦彦、西方香緒里、木村明博、石田卓也、(千代田テクノ)竹内宣博、(富士フィルムRIファーマ)小林正明、(原子力機構)河村弘
- 1p-II-11 放射化法による $^{99}\text{Mo}/^{99\text{m}}\text{Tc}$ 製造のための $^{99\text{m}}\text{Tc}$ の分離・抽出・濃縮技術
(千代田テクノ)○棚瀬正和、太田朗生、椎名孝行、山林尚道、佐藤典仁、竹内宣博、(富士フィルムRIファーマ)小林正明、(原子力機構)河村弘
- 1p-II-12 放射化法による $^{99}\text{Mo}/^{99\text{m}}\text{Tc}$ 製造のための $^{99\text{m}}\text{Tc}$ 溶液の品質基準設定と評価
(富士フィルムRIファーマ)○山本朝樹、小林正明、森川康昌、(千代田テクノ)竹内宣博、(原子力機構)河村 弘

<休憩>

懇親会 18:00~

中 島 ホ ー ル

線源及び放射線の検出器・検出法(1)

10:00~11:00

座長 人見啓太郎(東北大・院工)

- 1a-III-01 インクジェット面線源の線源効率評価
(RI協会)○椎名卓也、大城正裕、山田崇裕
- 1a-III-02 LSCによる光電子増倍管の電圧を変化させる改良積分法
(富山大・水素同位体科学研究セ)○原 正憲、中山将人、(富山高専・電子情報工学)阿蘇 司、(日立アロカメディカル)古澤孝良、吉村共之
- 1a-III-03 消滅放射線を用いた ^{68}Ge 放射能測定における不確かさの低減
(RI協会)○石津秀剛、椎名卓也、山田崇裕
- *1a-III-04 希土類錯体を含む水溶液を利用した放射線測定
(富山大・理工学教育)○坂口春菜、(富山大・水素同位体科学研究セ)原 正憲、中山将人、松山政夫、(富山高専・電子情報工学)阿蘇 司

<休憩>

線源及び放射線の検出器・検出法(2)

11:15~12:00

座長 原 正憲(富山大・水素同位体科学研究セ)

- 1a-Ⅲ-05 臭化タリウムガンマ線検出器システムの製作
(東北大・院工)○人見啓太郎、(日本原燃)木村乃久、(東北大・院工)長野宣道、(東北工大・知能エレクトロニクス)小野寺敏幸、(東北大・院工)金聖潤、石井慶造
- 1a-Ⅲ-06 放射能濃度測定のための新しいγ線総合解析プログラムの開発
(イソシールド)○五十棲泰人、五十棲祥二、(京大・RIセ)戸崎充男
- 1a-Ⅲ-07 体積試料に対するGe検出器計数効率の2変数関数的取り扱い
(スカラベ)○高野直人

<昼食休憩>

放射能分析 13:30~14:30

座長 中村吉秀(RI協会)

- 1p-Ⅲ-01 143機関が参加したシンチレーション検出器による放射性セシウム測定のばらつき調査
(産総研)○三浦 勉、柚木 彰、(食品総研)濱松潮香、(産総研)海野泰弘、(食品総研)八戸真弓、等々力節子
- 1p-Ⅲ-02 魚肉及び魚骨認証標準物質の国際共同比較試験
(日本国際問題研)○米沢仲四郎、(武蔵大)葉袋佳孝、(東京都市大)平井昭司、(産総研)三浦 勉、(日本分析化学会)柿田和俊、小島勇夫、(環境テクノス)岩本 浩、(東芝環境ソリューション)岡田 章、(東京都市大)岡田往子、(埼玉大)渋谷雅美、(北海道科学大)真田哲也、(環境総合テクノス)太田秀和、(日本分析セ)前山健司、(福島大)高貝慶隆、(パーキンエルマー)古川 真、(RI協会)山田崇裕、(日本ハム)荒川史博、(産総研)千葉光一、(日本適合性認定協会)植松慶生
- 1p-Ⅲ-03 簡略化サンプイク法による放射能決定
(名大・RIC)○緒方良至、(岐阜医療大)宮原 洋、(名市大)石原正司、(名大・院医)石樽信人、山本誠一
- 1p-Ⅲ-04 放射性汚染物・環境試料の難測定核種分析-対象核種・試料前処理・核種粗分離スキ-

ム-

(化研)○川上智彦、坪 英之、鈴木 潤、小松崎優子、北村敦久、田仲 睦、戸祭 智

<休憩>

線源及び放射線の検出器・検出法(3)

14:45~16:00

座長 河田 燕(産総研)

- 1p-Ⅲ-05 Ge半導体検出器を用いた環境ウランモニタリングの検討
(神奈川県衛生研)○桑原千雅子、飯島育代
- 1p-Ⅲ-06 アクティブ中性子測定装置によるウラン廃棄物測定への試み
(人形峠原子力産業)○洲脇拓郎、(原子力機構)在間直樹、中島伸一、中塚嘉明、(人形峠原子力産業)藤木直樹、(原子力機構)呉田昌俊、大岡 章
- 1p-Ⅲ-07 誘導結合プラズマ質量分析法による土壤中テクネチウム-99分析法の確立
(原子力機構)○井上和美、藤田博喜、初川雄一
- *1p-Ⅲ-08 放射性炭素同位体分析のためのキャビティリングダウン分光システムに関する基礎検討
(名大)○弘津嵩大、Volker Sonnenschein、緩詰聡士、寺林凌平、富田英生、金磊、山中真仁、西澤典彦、(積水メディカル)佐藤淳史、大森 茜、井手野晃、大原利成、(名大)井口哲夫
- 1p-Ⅲ-09 イオントラップレーザー冷却によるSr同位体単一イオンの検出
(東大・院工)○鄭京勲、山本和弘、千ドン煜、米津朋尚、長谷川秀一

<休憩>

線源及び放射線の検出器・検出法(4)

16:15~17:15

座長 井口哲夫(名大・院工)

- 1p-Ⅲ-10 可搬形放射線モニタへのフィールド無線システムの適用と評価
(東芝)○五十嵐透、中園信一郎、脇田清貴、北蘭秀亨、梅村憲弘、服部可奈子、酒井宏隆
- 1p-Ⅲ-11 電離箱によるCo-60密封線源装荷モニタリング法の開発
(大阪府立大・放射線研究セ)○小嶋崇夫、宮丸広幸、谷口良一
- 1p-Ⅲ-12 非コリメート照射場における近距離校正方法の検討
(RI協会)○三家本隆宏、山田崇裕、(産総研)黒

澤忠弘

1p-Ⅲ-13 緊急時における簡易型線量率計測システムの開発

(福井県原子力環境監視セ)○大久保裕章、高橋暁

美、(福井県環境政策課)大森靖子、(原子力規制委員会原子力規制庁)前川素一、(富士電機)松永翔太、山田宏治

7月9日(木)

会場責任者 津旨大輔(電中研)、藤浪真紀(千葉大・院工)、都筑幹夫(東京薬大)

一 条 ホール

東電福島第一原発事故関連__動植物(1)

9:00~10:30

座長 津旨大輔(電中研)

2a-I-01 サクラ葉中のCs-137濃度の採取位置による違いと季節変化

(放医研)○田上恵子、内田滋夫

2a-I-02 放射性セシウムの稲内分布

(福島大・うつくしまふくしま未来支援セ)○野川憲夫、石井秀樹、朴相賢、(福島大・経済経営学類)林 薫平、(新潟大・農)吉川夏樹、原田直樹、野中昌法

*2a-I-03 イネ体内におけるCs輸送機構のトレーサー実験による解析

(東大・院農学生命科学)○塩見修人、登 達也、小林奈通子、田野井慶太郎、中西友子

2a-I-04 放射性Csおよび安定同位体Csの同一圃場内での分布

(東大・院農学生命科学)○二瓶直登、(元東大・院農学生命科学)森美穂子、(東大・院農学生命科学)大前芳美、(筑波大・生命環境)野田祐作、(東大・院農学生命科学)、廣瀬 農、田野井慶太郎、(筑波大・生命環境)古川 純、(東大・院農学生命科学)中西友子

2a-I-05 吾妻山景場平湿原の日本産野生ブルーベリー‘クロマメノキ(Vaccinium uliginosum)’

果実における放射性セシウム汚染

(福島学院大・短大)○杉浦広幸、酒井 創

*2a-I-06 モデル樹木ポプラを用いたセシウムの局在解析とカリウム輸送体遺伝子発現の季節変動解析

(筑波大・院生命環境科学)○野田祐作、(筑波大・生命環境系)古川 純、青原 勉、(東大・院農学生命科学)二瓶直登、廣瀬 農、田野井慶太郎、中西友子、(筑波大・生命環境系)佐藤 忍

<休憩>

東電福島第一原発事故関連__動植物(2)

10:45~12:00

座長 田上恵子(放医研)

2a-I-07 ガンマカメラによる植物体内放射性セシウムの動態解明

(原子力機構)○河地有木、尹永根、鈴木伸郎、石井里美、(東北大)渡部浩司、(名大)山本誠一、(原子力機構)藤巻 秀

2a-I-08 福島第一原発事故後の被災ウシ歯質中へのSr-90とCs-137の取り込み

(東北大・院理)○小荒井一真、木野康志、(東北大・院歯)高橋 温、(東北大・院歯/東北大・災害研)鈴木敏彦、(東北大・院歯)清水良央、千葉美麗、(東北大・院歯/東北大・災害研)小坂 健、佐々木啓一、(東北大・院農)福田智一、磯貝恵美子、(東北大・院理/東北大・高教機構)岡 壽崇、関根 勉、(東北大・加齢研)福本 学、(東北大・院歯)篠田 壽

*2a-I-09 福島第一原発事故に係る放射性物質の汚染を受けた牧草の給餌による黒毛和種の泌尿器への放射性セシウムの移行

(北里大・獣医)○豊原光佑、有田汐紗、和田成一、柿崎竹彦、伊藤伸彦、夏堀雅宏

*2a-I-10 福島第一原発事故に係る放射性物質の汚染を受けた牧草の給餌による黒毛和種の消化器への放射性セシウムの移行

(北里大・獣医)○有田汐紗、豊原光佑、和田成一、柿崎竹彦、伊藤伸彦、夏堀雅宏

2a-I-11 活魚状態での水産資源の放射性Cs測定技術開発とその魚体内における放射性Cs低減化に関する検討

(茨城大・広域水圏環境科学教育研究セ)○上田仁、中里亮治、(茨城大・農)小松崎将一、(FUIJAPAN)福田紀章、植山宏哉、渡辺庄吉、(大和屋商店)小沼由男

<昼食休憩>

特別講演3 13:00~14:00

「X線分析で物質の起源を探る～土砂データベースから福島原発由来放射性大気粉塵まで～」

中井 泉(東理大・理)

座長 小島周二(東理大・薬)

<休憩>

パネル討論2 14:15~16:45

「高速(MeV級)クラスターイオンに関わる研究開発の展望」

座長 金子敏明(岡山理大・理)

基調講演「クラスターイオンが物質との相互作用で魅せるモノ」

金子敏明(岡山理大・理)

(1)巨大クラスターイオン源

岩田康嗣(産総研)

(2)クラスターの生成と加速

千葉敦也(原子力機構)

(3)高速クラスターイオンによる固体内電子励起

富田成夫(筑波大・院数理物質)

(4)クラスターイオンによるイオントラック形成

中嶋 薫(京大・院工)

(5)クラスターイオンによる二次イオン放出

松尾二郎(京大・院工)

<休憩>

理工学部会オープンセミナー

17:00~18:00

日本アイソトープ協会 理工学部会

1. 放射線温故知新(講演)

「放射線計測アーカイブス」

河田 燕(元成蹊大学教授/元RI協会)

座長 松野 良穂(産総研/理工学部会常任委員)

2. 部会活動報告

(参加費無料)

セイホクギャラリー

陽電子消滅(1) 9:00~10:15

座長 平出哲也(原子力機構・原子力基礎工学研究セ)

2a-II-01 全反射高速陽電子回折を用いた金属表面上のグラフェンの構造決定

(原子力機構・先端基礎研セ)○深谷有喜、圓谷志郎、境 誠司、(KEK・物構研)望月出海、和田 健、兵頭俊夫、(原子力機構・先端基礎研セ)社本真一

2a-II-02 全反射高速陽電子回折(TRHEPD)によるGe(001)表面の金ナノワイヤーの構造解析II

(KEK)○望月出海、(原子力機構)深谷有喜、(KEK)和田 健、(原子力機構)前川雅樹、河裾厚男、(KEK)設楽哲夫、(名大)一宮彪彦、(KEK)兵頭俊夫

2a-II-03 TiO₂(110)表面からの陽電子消滅誘起イオン脱離と電子刺激イオン脱離

(東理大・理)○柳楽 勝、(立教大・理)立花隆行、(東理大・理)Luca Chiari、(立教大・理)平山孝人、(東理大・理)長嶋泰之

2a-II-04 陽電子トラップを用いたポジトロニウムビーム発生装置の開発状況

(東理大・理)○満汐孝治、Luca Chiari、(産総研)大島永康、(東理大・理)長嶋泰之

*2a-II-05 Cs/W(100)から放出されるPsの飛行時間スペクトル

(東理大・理)○飯田進平、(立教大・理)立花隆行、(KEK)和田 健、望月出海、兵頭俊夫、柳下 明、(東理大・理)長嶋泰之

<休憩>

陽電子消滅(2) 10:30~11:45

座長 長嶋泰之(東理大)

*2a-II-06 京大原子炉低速陽電子ビームライン輝度増強部の開発

(京大・原子炉)○葛谷佳広、(産総研)大島永康、(京大・原子炉)木野村淳、(鹿児島大)佐藤紘一、(京大・原子炉)義家敏正、徐虬

2a-II-07 KEK低速陽電子実験施設パルスストレ

ッチセクションの動作試験

(KEK)○和田 健、(原子力機構)前川雅樹、
(KEK)望月出海、兵頭俊夫

2a-II-08 陽電子寿命による空孔欠陥測定用ステンレス鋼標準物質の開発

(産総研)○山脇正人、伊藤賢志

2a-II-09 金属酸化物の原子空孔誘起強磁性効果の研究

(原子力機構)○河裾厚男、前川雅樹、境 誠司

2a-II-10 スピン偏極ポジトロニウム飛行時間測定装置の製作

(原子力機構)○前川雅樹、河裾厚男

<休憩>

日本陽電子科学会 12:00~13:00

<休憩>

陽電子消滅(3) 13:15~14:15

座長 伊藤賢志(産総研・計測標準)

2p-II-01 陽電子消滅法による粘土鉱物評価

(阪大・産研)○誉田義英、(阪大・院工)秋山庸子、西嶋茂宏

2p-II-02 陽電子消滅法で調べた原子炉圧力容器鋼の照射脆化機構における中性子フラックス効果
(東北大・金研)○外山 健、下平昌樹、永井康介、(UC Santa Barbara)T. Yamamoto、P. Wells、G. R. Odette

2p-II-03 陽電子消滅法による原子炉圧力容器の照射脆化に寄与する照射欠陥の解析

(東北大・金研)○下平昌樹、外山 健、海老澤直樹、戸村恵子、井上耕治、永井康介、(SCK・CEN)Milan Konstantinovic、(Tractebel Engineering)Robert Gerard

2p-II-04 無機層状化合物サポナイトナノ粒子中の二酸化炭素吸着サイトの研究

(学芸大・環境科学)○佐藤公法、藤本光一郎、(シュツットガルト大学・工業化学)M. Hunger

<休憩>

陽電子消滅(4) 14:30~15:30

座長 河裾厚男(原子力機構)

2p-II-05 Investigation of near surface defects in metal samples produced by mechanical cutting/polishing using positron annihilation

spectroscopy

(産総研)○JIANG Lixian、大島永康、オローク・ブライアン、鈴木良一、原田祥久、鈴木隆之、(筑波大・システム情報工学)高津周平、(原子力機構)平出哲也、(上智大・理工)高井健一

2p-II-06 鉄および銅電析めっき膜における水素関与欠陥の陽電子消滅

(千葉大・院工)○藤浪真紀、池田景虎、宮井真由子、(産総研)伊藤賢志

2p-II-07 イオン・陽電子複合ビーム照射で得られた表面再放出データの評価

(京大・原子炉)○木野村淳、(産総研)鈴木良一、小川博嗣、大島永康、Brian E. O'Rourke、西島俊二、(京大・院工)土田秀次

*2p-II-08 陽電子寿命法を用いたイオン照射損傷緩和のその場観察

(京大・院工)○水野翔平、堤 弘法、土田秀次、伊藤秋男

<休憩>

陽電子消滅(5) 15:45~17:00

座長 和田 健(KEK)

*2p-II-09 AMOC法によるPs-Ar運動量移行断面積の測定

(東北大・院理)○佐野陽祐、木野康志、(東北大・高教開発推進セ/東北大・院理)岡 壽崇、(東北大・高教開発推進セ)関根 勉

*2p-II-10 Heガス中のポジトロニウムの消滅率と温度との関係

(東大・院総合文化)○細谷亮介、澁谷憲悟、齋藤晴雄

*2p-II-11 シリカ超微粒子集合体の融解のメカニズム

(東大・院総合文化)○小林立人、斉藤文修

2p-II-12 陽電子消滅寿命法による太陽電池封止材の劣化解析

(産総研)○萩原英昭、原由希子、増田 淳、国岡正雄、須田洋幸

2p-II-13 イオン液体中におけるオルソーポジトロニウム消滅確率

(原子力機構/茨城大・院)○平出哲也

中島ホール

分子・RIイメージング(1) 9:00~10:15

座長 都筑幹夫(東京薬大)

2a-Ⅲ-01 ヨシはなぜ塩水でも育つのか：根の中でナトリウムを送り返す動きのポジトロンイメージング解析

(原子力機構)○藤巻 秀、(東京農大)丸山哲平、(原子力機構)鈴木伸郎、河地有木、(東京農大)三輪睿太郎、樋口恭子

2a-Ⅲ-02 ショウガにおける亜鉛動態-ポジトロンイメージングと⁶⁵Znを用いた解析

(原子力機構)○鈴木伸郎、ウィーラワラディナトウシャーリ エランガ、尹永根、石井里美、河地有木、藤巻 秀

*2a-Ⅲ-03 凍結切片作製による植物根端の³H標識オーキシン分布の可視化

(東大・院農学生命科学)○根岸辰成、廣瀬 農、田野井慶太郎、中西友子

*2a-Ⅲ-04 植物根のMg吸収に与える共存他カチオンの影響

(東大・院農学生命科学)○植田紘平、小林奈通子、田野井慶太郎、廣瀬 農、(東北大)岩田 錬、(放医研)鈴木 寿、(東大・院農学生命科学)中西友子

2a-Ⅲ-05 リアルタイムRIイメージングシステムを用いた植物根における元素輸送解析

(東大・院農)○杉田亮平、小林奈通子、(神戸大・院理)菅野里美、(東大・院農)廣瀬 農、田野井慶太郎、中西友子

<休憩>

分子・RIイメージング(2) 10:30~11:45

座長 小林奈通子(東大・院農学生命科学)

2a-Ⅲ-06 窒素固定イメージングのための窒素¹³ガストレーサの製造

(原子力機構)○石井里美、尹永根、(原子力機構/新潟大・自然)ニュエン・バン・フィ・フン、(原子力機構)鈴木伸郎、河地有木、(新潟大・自然)大竹憲邦、大山卓爾、(原子力機構)藤巻 秀

*2a-Ⅲ-07 チェレンコフ光で植物体内の元素動態を見る

(原子力機構)○栗田圭輔、河地有木、尹永根、鈴木伸郎、石井里美、(東北大)渡部浩司、(名大)山本誠一、(原子力機構)藤巻 秀

2a-Ⅲ-08 ポジトロンイメージング(PETIS)によるダイズ根圏分泌物の定量的解析

(原子力機構)○尹永根、鈴木伸郎、河地有木、石井里美、(北海道農研)中村卓司、(東北農研)信濃卓郎、(原子力機構)藤巻 秀

*2a-Ⅲ-09 ラドン吸入によるXOD活性の減少は尿酸値の増加を抑制する

(岡山大・院保健)○恵谷玲央、片岡隆浩、神崎訓枝、中田哲也、(原子力機構・人形峠環境技術セ)迫田晃弘、田中裕史、石森 有、(岡山大・病院三朝医療セ)光延文裕、(岡山大・院保健)山岡聖典

2a-Ⅲ-10 放射線照射したヒトがん細胞の増殖と挙動へのDNA修復蛋白質Ku70発現抑制効果-放射線感受性の機構解明に有用なヒト細胞株の樹立-

(放医研・次世代重粒子治療)○湯徳靖友、(放医研・リスク低減化)小池亜紀、(放医研・次世代重粒子治療)小池 学

<昼食休憩>

トレーサ 13:00~13:45

座長 小池 学(放医研)

*2p-Ⅲ-01 T-for-H交換反応を用いた各種ベンズアミド誘導体の速度論的反応解析

(新潟大・院自然)○宮田成朗、(新潟大・自然系(工))今泉 洋、狩野直樹

*2p-Ⅲ-02 インドール化合物中の官能基の反応性の速度論的解析

(新潟大・院自然)○原田智樹、神田直之、(新潟大・自然系(工))今泉 洋、狩野直樹

*2p-Ⅲ-03 T-for-H交換反応における複素環式チオールの速度論的反応解析と5員環中ヘテロ原子の影響の推定

(新潟大・院自然)○今野 勇、(新潟大・工)隅本航暉、(新潟大・自然系(工))今泉 洋、狩野直樹

<休憩>

環境(1) 14:00~15:00

座長 古川 純(筑波大・生命環境系)

*2p-Ⅲ-04 土壌環境中における重金属の存在形態別分析とバイオ界面活性剤による重金属除去の検討

(新潟大・院自然)○金澤有希久、志田未来、高立娣、(新潟大・工)狩野直樹、今泉 洋

*2p-Ⅲ-05 新潟県における近年の降水の同位体的・

化学的特徴

(新潟大・院自然)○佐々木麻衣子、アディリジャン・テムレ、(新潟大・工)狩野直樹、今泉 洋、(新潟大・災害復興科学研)渡部直喜

*2p-III-06 新潟県における湖沼・河川水中の溶存物質の動態および降水による影響

(新潟大・院自然)○アディリジャン・テムレ、(新潟大・工)狩野直樹、今泉 洋、(新潟大・災害復興科学研)渡部直喜

*2p-III-07 トール石中のウラン及びトリウム系列核種の溶出

(明大・院理工)○塩原良建、(明大・研究・知財戦略機構)栗原雄一、(明大・院理工)小松原健太、中村利廣、小池裕也

<休憩>

環境(2) 15:15~16:00

座長 廣瀬 農(東大・院農学生命科学)

*2p-III-08 降水中のトリチウム動態と各種イオン動態の地域依存性

(新潟大・院自然)○富川翔史、山田龍太、渡辺 南、王瑩、森田尚悟、(新潟大自然系(工))今泉 洋、狩野直樹、(八戸工大・工)佐藤 学、(琉球大・理)古川雅英

2p-III-09 多良間島の琉球石灰岩帯水層における淡水レンズ地下水中のラドン濃度の分布

(農研機構・農工研)○吉本周平、土原健雄、白旗克志、石田 聡

2p-III-10 放射線測定による断層調査 その3 多チャンネルエネルギースペクトル分析による探査

(非破壊検査)○藪下延樹、(電子科学研)辻本 忠、藤岡和俊

7月10日(金)

会場責任者 上菟義朋(理研・仁科加速器研究セ)、藤浪真紀(千葉大・院工)、山田康洋(東理大・理)

一条ホール

東電福島第一原発事故関連__その他(1)

10:00~10:45

座長 上菟義朋(理研・仁科加速器研究セ)

3a-I-01 シンチレーションスペクトルの解析

(理研)○岡野眞治、加藤 博、上菟義朋、向井弘樹

*3a-I-02 福島第一原子力発電所事故後の緊急作業者を対象としたCsによる内部被ばく線量の評価

(放医研)○谷幸太郎、仲野高志、栗原 治、金ウングジュ、藤林靖久、明石真言

3a-I-03 氷結晶法による放射能汚染水の減容化処理(Ⅲ)-NaClの影響-

(富山大・水素同位体研)○松山政夫、阿部信介、西田洋子、(富山大・理)對馬勝年

<休憩>

東電福島第一原発事故関連__その他(2)

11:00~11:45

座長 松山政夫(富山大・水素同位体科学研究セ)

3a-I-04 福島第一原発からの放射能と向き合う -市民による放射能測定(Ⅳ)

(名大・院医学系)○大沼章子

3a-I-05 逆浸透圧膜(RO膜)による放射性セシウム及び放射性ヨウ素の除去率試験

(大阪府立大)○伊藤憲男、(関電工)岡村浩樹

3a-I-06 放射線取扱主任者試験における受験申込者アンケート分析について

(原安セ)石川一郎、不動日祥、大井孝治、○和田巧

<昼食休憩>

パネル討論3 13:00~15:30

「北から南から福島を踏まえた放射線教育の全国展開Ⅲ—新たな中学校放射線授業への展望—」

- 座長 高島勇二(エネルギー・環境理科教育推進研)
宮川俊晴(放射線教育フォーラム/日本原燃)
- (1)実践事例1 長崎市の中学における実践事例について
前田幸司(長崎市立東長崎中)
- (2)実践事例2 東京都の中学校における実践事例について～義務教育で放射線を学ぶことの意味～
青木久美子(世田谷区立千歳中)
- (3)実践事例3 桑折町の中学における実践事例について～放射線について正しい知識を身に付け、科学的根拠をもとに判断し、行動できる生徒の育成～
齋藤勇雄(桑折町立醸芳中)
- (4)実践事例4 徳島県の中学校における放射線教育の実践
紅露瑞代(徳島県立城ノ内中)
- (5)講演「新しい中学校理科検定済教科書に見られる放射線記述の傾向」
畠山正恒(聖光学院中・高)

セイホクギャラリー

放射線教育(1) 9:00～10:30

座長 森千鶴夫(愛知工大)

- 3a-II-01 インスタントコーヒーで作る自然放射能線源
(日本遮蔽技研)○河野孝央、(日本環境調査研)安藤佳明、泉 雄一
- 3a-II-02 放射線教育に適した簡易GM型放射線検出器の開発
(日本科学技術振興財団)○尾崎 哲、掛布智久、(東大)飯本武志、(エネルギー広報企画舎)高木利恵子
- 3a-II-03 $^{68}\text{Ge}/^{68}\text{Ga}$ ジェネレータの作製と放射化学実習への応用
(金沢大・医薬保健研究域)○鷺山幸信、天野良平、(北里大・理)野崎 正、(北里大・医療衛生)小川幸次、(放医研・分子イメージング研究セ)永津弘太郎、(徳島大・院医歯薬学研究)阪間 稔、(Gachon大)井戸達雄、(秋田脳研セ)山口博司
- 3a-II-04 広い教育分野における $^{68}\text{Ge}/^{68}\text{Ga}$ Generatorを用いる諸実験の活用
(北里大・理)○野崎 正、(北里大・医療衛生)佐々木徹、小川幸次
- *3a-II-05 アポロニウスの円を用いた放射線源の

位置及び強度の特定法
(学芸大・教育)○佐藤 凱、清水猛杉、本久靖子、荒川悦雄

- *3a-II-06 原子力科学研究所で使用される表面汚染検査計の走査条件と汚染レベルとの関係
(原子力機構)○加藤拓也、鳥居洋介、二川和郎、山外功太郎

<休憩>

放射線教育(2) 10:45～12:00

座長 河野孝央(日本遮蔽技研)

- 3a-II-07 放射線出前授業実践報告－2011年9月から2015年3月
(京大・院エネルギー科学)○幸 浩子、(山形県白岩小)田宮 浩、(福島県四倉小)芳賀重行、(京都教育大附属桃山小)兒玉裕司、(福井大・国際原子力工学研)山野直樹、(京大・院エネルギー科学)石原慶一
- 3a-II-08 魚の臓器中のアルファ放射体分布像の取得と評価
(愛知工大)○森千鶴夫、(富山県立志貴野高)島弘則
- 3a-II-09 放射線教育の用具としてタブレットからスマートフォンに
油井多丸
- 3a-II-10 放射線リスク情報伝達に関する社会心理学的検討：医療放射線リスク情報の伝達
(藤田保健衛生大)○横山須美、(兵庫教育大)竹西亜古、(追手門学院大)金川智恵、(農林水産政策研)高橋克也、(関原懇)森口由香、伏見康之、(かんでんCSフォーラム)若城康伸
- 3a-II-11 IAEAアジア事業における我が国の放射線教育に関する経験の活用と今後の展開
(東大)○飯本武志、(科技財団)掛布智久、(エネルギー広報企画舎)高木利恵子、(原文財団)高橋格、(東北大)中村尚司、(原産協会)木藤啓子、(原子力機構)渡部陽子、山下清信

<昼食休憩>

特別セッション 13:00～14:30

- 「RIの安全とセキュリティに関する情報共有－これから求められるRIのセキュリティ対策について－」
座長 木村俊夫(RI協会)
- (1)RIの安全とセキュリティに関する規制の現状と今後について
谷 和洋(原子力規制庁放射線対策・保障措置課放射線規制室)

- (2)IAEAが求めるRIの安全とセキュリティについて
阿南 徹(原安セ)
- (3)特定放射性同位元素の利用状況について
木村俊夫(RI協会)
- (4)ガンマ線照射事業所の状況について
松本 敦(コーガアイソトープ)
- (5)医療機関の状況について
山口一郎(国立保健医療科学院)
- (6)非破壊検査事業所の状況について
釜田敏光(ポニー工業)
- (7)放射性医薬品製造事業所の状況について
森川康昌(富士フィルムRIファーマ)

<休憩>

公開講座 15:45 ~ 18:15

市民のための公開講座・しゃべり場

「食品照射を考える:消費者は、何が心配なのですか?」

(主催:食のコミュニケーション円卓会議)

(参加費無料)

中 島 ホ ー ル

メスバウア効果(1) 10:00~10:45

座長 久保謙哉(国際基督教大)

3a-III-01 導電性バナジン酸塩ガラスの構造緩和と導電機構

(近畿大・産業理工)○西田哲明、藤村美菜、井筒有紀美、(首都大東京・院理工)大塚祐希、久富木志郎

3a-III-02 鉄ドーパ酸化スズの欠陥構造と希薄磁性の解析

(東理大)○野村貴美、(ラプラタ大)アズセナ・ナベロ、クラウデア・トレス、アレクサンドル・キヤベラ、(アルゼンチン原子力委)マリアナ・ワイ

スマン、(ラプラタ大)レオナルド・エリコ

***3a-III-03** FeドーパSrSnO₃の磁気特性と⁵⁷Feメスバウアースペクトル

(明大・院理工)○鈴木茂世、小池裕也、(明大・院理工/東理大)野村貴美、(東大・院総合文化)岡澤 厚、(豊田理研)小島憲道

<休憩>

メスバウア効果(2) 11:00~12:00

座長 野村貴美(東理大)

***3a-III-04** ポリオール法により合成した硫化鉄(III)微粒子のメスバウアースペクトル

(東理大・院総合化学)○久保整一平、山田康洋、(電通大/理研)小林義男

***3a-III-05** 液相レーザーアブレーション法で合成した炭化鉄微粒子

(東理大・院総合化学)○天笠翔太、山田康洋、(電通大/理研)小林義男

***3a-III-06** メスバウアーパラメータを利用したランタノイドβ-ジケトナト錯体の結合状態に対するDFT計算

(広島大・院理)○新宮一駿、金子政志、宮下 直、(広島大・院理/広島大・N-BARD)中島 覚

3a-III-07 1,2-ビス(4-ピリジル)エタンで架橋した集積型錯体におけるFe(NCS)(NCBH₃)ユニットの配位子場強度

(広島大・院理)○土手 遥、金子政志、井上克也、(広島大・院理/広島大・N-BARD)中島 覚

<昼食休憩>

放射線基礎セミナー 17:00~18:00

日本アイソトープ協会 理工学部会・ライフサイエンス部会

特別講義「シーベルトは健康影響の目安か?」

多田順一郎(放射線安全フォーラム)

第2部 ポスター発表

7月8日(水)～7月10日(金) ロビー(一条ホール脇)

ポスター発表Ⅰ

7月8日(水)11:30～7月9日(木)11:00

責任時間: 7月8日(水)12:30～13:30

- I P-01 TR-LSC法を搭載したマイクロプレート型シンチレーションカウンターの基礎データ(九大・RI統合安全管理セ)○加茂雄紀、(パーキンエルマージャパン)川島正裕、小川憲一、嘉村奈美
- I P-02 簡易型液体シンチレーションカウンターの開発(日立アロカメディカル)○加藤結花、古澤孝良、荻原 清
- I P-03 液シンカクテルの成分が¹²⁵Iのスペクトルに及ぼす影響について(富山大・生命科学先端研究支援ユニット)○庄司美樹、(富山高専・電子情報工学)阿蘇 司、(富山大・水素同位体科学研セ)原 正憲、(日立アロカメディカル)加藤結花、古澤孝良、吉村共之、(富山大・院医学薬学研究)近藤 隆
- I P-04 シアン化水素における陽電子親和力のH/D同位体効果の理論的解明(横浜市大・院生命ナノシステム)○浦川海尋、北幸海、立川仁典
- I P-05 陽電子化合物に対する第一原理計算へのモデルポテンシャルの実装(横浜市大・院生命ナノシステム)○武田 湧、北幸海、立川仁典
- I P-06 水の放射線分解を利用したOHラジカル消去能評価システムの検討(都立産技研セ)○中川清子、関口正行
- I P-07 パルスラジオリシスによるポリスチレンの放射線化学反応機構の研究(阪大・産研)○神戸正雄、菅 晃一、近藤孝文、楊金峰、田川精一、吉田陽一
- I P-08 プロモデオキシウリジンを内包するリポソームのヒトメラノーマ細胞に対する放射線増感効果(三重大・生命科学研究支援セ・アイソトープ医

学部実験施設)○加藤信哉、(大阪市大・院医学研究科放射性同位元素実験施設)木村政継、(大阪物療大・保健医療/日本老化防御医科学セ)三羽信比古

- I P-09 ラドン吸入によるSOD活性の増加作用に関する分子機序の検討(岡山大・院保健)○片岡隆浩、恵谷玲央、神崎訓枝、中田哲也、(原子力機構・人形峠環境技術セ)迫田晃弘、石森 有、(岡山大・院保健)山岡聖典
- I P-10 スギの植栽による林業的除染の可能性の模索(宇都宮大・農)○飯塚和也、瀬尾淳一郎、大島潤一、(森林総研東北育種場)宮本尚子、(宇都宮大・農)石栗 太、横田信三、(宇都宮大・バイオサイエンス教育研セ)平田 慶
- I P-11 埼玉県内のモデル生態系(池)における各種試料中の放射能(2013年)(埼玉県衛生研)○三宅定明、長浜善行、高瀬冴子、吉田栄充、高野真理子、(埼玉県環境科学国際セ)嶋田知英、佐竹健太、細野繁雄
- I P-12 福島原発事故後の都内の空間線量率の変動要因及び今後の推移(東京都健康安全研セ)○小西浩之、富士栄聡子、保坂三継、中江 大
- I P-13 モニタリングポスト測定データのスペクトル解析による¹³⁴Csの都内沈着量の試算(東京都健康安全研セ)○富士栄聡子、小西浩之、鈴木俊也、保坂三継、中江 大

ポスター発表Ⅱ

7月9日(木)11:30～7月10日(金)11:00

責任時間: 7月9日(木)12:30～13:30

- II P-01 経路積分分子動力学法を用いたミューオニウム化アセトンの解析(横浜市大・院生命ナノシステム)○大場優生、(横浜市大・院生命ナノシステム/自然科学機構・分子科学研)河津 励、(横浜市大・院生命ナノシステム)立川仁典

- II P-02 照射香辛料の新規官能検査方法
(食のコミュニケーション円卓会議)○千葉悦子、飯塚友子、市川まりこ、(北海道教育大)鵜飼光子、(原子力機構)菊地正博、(食のコミュニケーション円卓会議/原子力機構)小林泰彦
- II P-03 ガンマ線照射によりアミノ酸に誘導されるラジカルの緩和時間
(北海道教育大)○永田夏樹、菰田聖一、(原子力機構)菊地正博、(農研機構・食総研)亀谷宏美、等々力節子、(原子力機構)小林泰彦、(北海道教育大)鵜飼光子
- II P-04 室内環境線量
(鹿児島医療技術専門学校)○樋口健太
- II P-05 滝沢研究所における環境放射線測定結果
(RI協会)○土井幸一、小笠原亘、草間経二
- II P-06 生活空間において偶然感じる不規則な放射性雑音
(放医研)○松澤孝男、保田浩志
- II P-07 Geant4コードによる液体シンチレーションカウンタの出力特性解析
(富山高専・電子情報工学)○阿蘇 司、(富山高専・制御情報システム工学)坪内勇樹、(富山大・水素同位体科学研セ)原 正憲、(富山大・生命科学先端研究支援ユニット)庄司美樹、(日立アロカメデイカル)古澤孝良、吉村共之
- II P-08 本学RI施設における半年間の管理区域使用自粛の、再開後の利用状況に及ぼす影響について
(東京医科歯科大・医歯学研究支援セ)○能登昭雄、横田平次、江川 賢、原 正幸
- II P-09 警報付き電子線量計による一般居室内の自然放射線量測定
(東京医大・RI研究室)○久嶋道広
- II P-10 PHITSを用いた硼素中性子捕捉療法の治療計画における線量評価精度向上に関する検討
(首都大東京/東大)○小原佑介、(京大・原子炉)田中浩基、櫻井良憲、(首都大東京)福士政広、井上一雅、(東大)飯本武志
- II P-11 放射線教育支援サイト“らでい”における放射線教育ガイドラインの作成
(日本科学技術振興財団)○掛布智久、(放射線教育推進委員会)有馬朗人(武蔵学園)、清原洋一(文科省)、立澤比呂志(全中理)、伴 信彦(医保大)、飯本武志(東大)、(日本科学技術振興財団)尾崎哲、宮澤典夫、井畑太郎
- II P-12 関西地域の「みんなのくらしと放射線展」における知識普及活動
(大阪府立大・地域連携・放射線研究セ)○古田雅一、(「みんなのくらしと放射線展」知識普及実行委員会)放射線展専門部会メンバー

第52回アイソトープ・放射線研究発表会「若手優秀講演賞」について

本賞は、若手研究者による研究活動の奨励を目的に、本研究発表会において優秀な口頭発表を行った学生および若手研究者を表彰するものです。

◆審査対象者について

- 1) 本賞は、以下の条件①～③を満たす者を対象として審査する。
 - ①口頭発表を行う者で、発表申込時に本賞への参加を申請した者
 - ②発表時点において学生である者(大学院生を含み、年齢不問)、または本研究発表会開催年度末(2016年3月末日)時点で満30歳未満の者
 - ③本賞受賞歴のない者
- 2) 本賞の審査対象者は、プログラムでその旨を明示する。

◆審査基準について

本賞は、研究内容に関する新規性および独創性、発表方法、質疑応答について判定する。なお、多数の共同研究者が関わる研究発表の場合においては、本人の寄与が明確になるよう留意して発表することが好ましい。

◆受賞者の公表について

受賞者及び発表演題等については、日本アイソトープ協会ウェブサイト及びIsotope News誌上で公表する。

研究発表者(口頭発表・ポスター発表)のプログラム掲載ページの索引

- A Adiljiang Tiemuer(新潟大・院自然)・・・2p-Ⅲ-06・・・11
- J JIANG Lixian(産総研)・・・2p-Ⅱ-05・・・9
- ア 青山道夫(福島大・環境放射能研)・・・1a-Ⅰ-07・・・3
 阿蘇 司(富山高専・電子情報工学)・・・ⅡP-07・・・15
 油井多丸・・・・・・・・・・・・・3a-Ⅱ-09・・・12
 天笠翔太(東理大・院総合化学)・・・3a-Ⅲ-05・・・13
 有田汐紗(北里大・獣医)・・・2a-Ⅰ-10・・・7
- イ 飯田進平(東理大・理)・・・2a-Ⅱ-05・・・8
 飯塚和也(宇都宮大・農)・・・ⅠP-10・・・14
 飯本武志(東大)・・・3a-Ⅱ-11・・・12
 五十嵐大裕(早大・理工研)・・・1p-Ⅱ-05・・・5
 五十嵐透(東芝)・・・1p-Ⅲ-10・・・6
 石井里美(原子力機構)・・・2a-Ⅲ-06・・・10
 石川幸治(化研)・・・1p-Ⅱ-08・・・5
 石津秀剛(RI協会)・・・1a-Ⅲ-03・・・5
 五十棲泰人(イソシールド)・・・1a-Ⅲ-06・・・6
 伊藤憲男(大阪府立大)・・・3a-Ⅰ-05・・・11
 井上和美(原子力機構)・・・1p-Ⅲ-07・・・6
 岩崎 信(東北工大・共通教育セ)・・・1a-Ⅰ-08・・・3
 尹永根(原子力機構)・・・2a-Ⅲ-08・・・10
- ウ 植田紘平(東大・院農学生命科学)・・・2a-Ⅲ-04・・・10
 上田 仁(茨城大・広域水圏環境科学教育研究セ)
 ・・・・・・・・・・・・・2a-Ⅰ-11・・・8
 植松慎一郎(SCK・CEN、ベルギー原子力研
 ／KULeuven、ルーヴェンカトリック大)
 ・・・・・・・・・・・・・1a-Ⅰ-05・・・3
 浦川海尋(横浜市大・院生命ナノシステム)
 ・・・・・・・・・・・・・ⅠP-04・・・14
 漆畑 諒(早大・理工研)・・・1a-Ⅱ-07・・・4
- エ 恵谷玲央(岡山大・院保健)・・・2a-Ⅲ-09・・・10
- オ 大久保裕章(福井県原子力環境監視セ)・・・1p-Ⅲ-13・・・7
 大沼章子(名大・院医学系)・・・3a-Ⅰ-04・・・11
 大場優生(横浜市大・院生命ナノシステム)
 ・・・・・・・・・・・・・ⅡP-01・・・14
 緒方良至(名大・RIC)・・・1p-Ⅲ-03・・・6
 岡野眞治(理研)・・・3a-Ⅰ-01・・・11
 尾崎 哲(日本科学技術振興財団)・・・3a-Ⅱ-02・・・12
 小野寺花梨(東北大・院理)・・・1a-Ⅱ-06・・・4
 小原佑介(首都大東京/東大)・・・ⅡP-10・・・15
- カ 掛布智久(日本科学技術振興財団)・・・ⅡP-11・・・15
 片岡隆浩(岡山大・院保健)・・・ⅠP-09・・・14
 加藤信哉(三重大・生命科学先端研究支援セ・アイソトープ
 医学部実験施設)・・・ⅠP-08・・・14
 加藤拓也(原子力機構)・・・3a-Ⅱ-06・・・12
- 加藤結花(日立アロカメディカル)・・・ⅠP-02・・・14
 金澤有希久(新潟大・院自然)・・・2p-Ⅲ-04・・・10
 加茂雄紀(九大・RI統合安全管理セ)・・・ⅠP-01・・・14
 川上智彦(化研)・・・1p-Ⅲ-04・・・6
 河裾厚男(原子力機構)・・・2a-Ⅱ-09・・・9
 河地有木(原子力機構)・・・2a-Ⅰ-07・・・7
 河野孝央(日本遮蔽技研)・・・3a-Ⅱ-01・・・12
 川端方子(原子力機構)・・・1p-Ⅱ-09・・・5
- キ 木野村淳(京大・原子炉)・・・2p-Ⅱ-07・・・9
- ク 葛谷佳広(京大・原子炉)・・・2a-Ⅱ-06・・・8
 久保埜一平(東理大・院総合化学)・・・3a-Ⅲ-04・・・13
 栗田圭輔(原子力機構)・・・2a-Ⅲ-07・・・10
 桑原千雅子(神奈川県衛生研)・・・1p-Ⅲ-05・・・6
- コ 小荒井一真(東北大・院理)・・・2a-Ⅰ-08・・・7
 小嶋崇夫(大阪府立大・放射線研究セ)・・・1p-Ⅲ-11・・・6
 小西浩之(東京都健康安全研セ)・・・ⅠP-12・・・14
 小林立人(東大・院総合文化)・・・2p-Ⅱ-11・・・9
 近藤孝文(阪大・産研)・・・1a-Ⅱ-02・・・4
 今野 勇(新潟大・院自然)・・・2p-Ⅲ-03・・・10
- ゴ 神戸正雄(阪大・産研)・・・ⅠP-07・・・14
- サ 坂口春菜(富山大・理工学教育)・・・1a-Ⅲ-04・・・5
 櫻井敬久(山形大・理)・・・1a-Ⅰ-02・・・3
 佐々木麻衣子(新潟大・院自然)・・・2p-Ⅲ-05・・・10
 佐藤 凱(学芸大・教育)・・・3a-Ⅱ-05・・・12
 佐藤公法(学芸大・環境科学)・・・2p-Ⅱ-04・・・9
 佐野陽祐(東北大・院理)・・・2p-Ⅱ-09・・・9
- シ 椎名卓也(RI協会)・・・1a-Ⅲ-01・・・5
 塩原良建(明大・院理工)・・・2p-Ⅲ-07・・・11
 塩見修人(東大・院農学生命科学)・・・2a-Ⅰ-03・・・7
 下平昌樹(東北大・金研)・・・2p-Ⅱ-03・・・9
 庄司美樹(富山大・生命科学先端研究支援ユニット)
 ・・・・・・・・・・・・・ⅠP-03・・・14
 新宮一駿(広島大・院理)・・・3a-Ⅲ-06・・・13
- ジ 鄭京勲(東大・院工)・・・1p-Ⅲ-09・・・6
- ス 杉浦広幸(福島学院大・短大)・・・2a-Ⅰ-05・・・7
 杉田亮平(東大・院農)・・・2a-Ⅲ-05・・・10
 鈴木伸郎(原子力機構)・・・2a-Ⅲ-02・・・10
 鈴木茂世(明大・院理工)・・・3a-Ⅲ-03・・・13
 洲脇拓郎(人形峠原子力産業)・・・1p-Ⅲ-06・・・6
- ソ 添田雄史(早大・理工研)・・・1p-Ⅱ-03・・・5
- タ 高野直人(スカラベ)・・・1a-Ⅲ-07・・・6
 田上恵子(放医研)・・・2a-Ⅰ-01・・・7
 武田 湧(横浜市大・院生命ナノシステム)
 ・・・・・・・・・・・・・ⅠP-05・・・14

	棚瀬正和(千代田テクノル).....1p-II-11.....5		古田雅一(大阪府立大・地域連携・放射線研究セ)
	谷幸太郎(放医研).....3a-I-02.....11	II P-12.....15
チ	千葉悦子(食のコミュニケーション円卓会議)	ホ	細谷亮介(東大・院総合文化).....2p-II-10.....9
II P-02.....15		菅田義英(阪大・産研).....2p-II-01.....9
ツ	土谷邦彦(原子力機構).....1p-II-10.....5	マ	前川雅樹(原子力機構).....2a-II-10.....9
	津旨大輔(電中研・環境科学研).....1a-I-06.....3		松澤孝男(放医研).....II P-06.....15
	鶴田治雄(リモート・センシング技術セ)		松山政夫(富山大・水素同位体研).....3a-I-03.....11
1a-I-01.....3	ミ	三浦 勉(産総研).....1p-III-01.....6
ト	富川翔史(新潟大・院自然).....2p-III-08.....11		三家本隆宏(RI協会).....1p-III-12.....6
	外山 健(東北大・金研).....2p-II-02.....9		水野翔平(京大・院工).....2p-II-08.....9
	豊原光佑(北里大・獣医).....2a-I-09.....7		満汐孝治(東理大・理).....2a-II-04.....8
ド	土井幸一(RI協会).....II P-05.....15		三宅定明(埼玉県衛生研).....I P-11.....14
	土手 遥(広島大・院理).....3a-III-07.....13		宮田成朗(新潟大・院自然).....2p-III-01.....10
ナ	中川清子(都立産技研セ).....I P-06.....14		幸 浩子(京大・院エネルギー科学).....3a-II-07.....12
	永田夏樹(北海道教育大).....II P-03.....15	ム	室屋裕佐(阪大・産研).....1a-II-03.....4
	柳楽 勝(東理大・理).....2a-II-03.....8	モ	望月出海(KEK).....2a-II-02.....8
ニ	西井聡志(阪大・産研).....1a-II-08.....4		森千鶴夫(愛知工大).....3a-II-08.....12
	西田哲明(近畿大・産業理工).....3a-III-01.....13		森田尚悟(新潟大・院自然).....1a-I-03.....3
	二瓶直登(東大・院農学生命科学).....2a-I-04.....7	ヤ	矢納慎也(理研・仁科加速器研究セ).....1p-II-06.....5
ネ	根岸辰成(東大・院農学生命科学).....2a-III-03.....10		藪下延樹(非破壊検査).....2p-III-10.....11
ノ	野川憲夫(福島大・うつくしまふくしま未来支援セ)		山沖留美(大阪薬大).....1a-II-01.....4
2a-I-02.....7		山唄 優(阪大・院工).....1p-II-01.....4
	野崎 正(北里大・理).....3a-II-04.....12		山原有未(早大・先進理工).....1a-II-05.....4
	野澤一太(阪大・産研/日本学術振興会特別研究員		山本朝樹(富士フィルムRIファーマ).....1p-II-12.....5
	DC 1).....1p-II-04.....5		山脇正人(産総研).....2a-II-08.....9
	野田祐作(筑波大・院生命環境科学).....2a-I-06.....7	ユ	湯徳靖友(放医研・次世代重粒子治療).....2a-III-10.....10
	能登昭雄(東京医科歯科大・医歯学研究支援セ)	ヨ	横山須美(藤田保健衛生大).....3a-II-10.....12
II P-08.....15		吉田哲郎(阪大・産研).....1a-II-04.....4
	野村貴美(東理大).....3a-III-02.....13		吉本周平(農研機構・農工研).....2p-III-09.....11
	野村真史(京大・院工).....1p-II-02.....5		米沢伸四郎(日本国際問題研).....1p-III-02.....6
ハ	萩原英昭(産総研).....2p-II-12.....9	ワ	鷺山幸信(金沢大・医薬保健研究域).....3a-II-03.....12
	橋本和幸(原子力機構).....1p-II-07.....5		和田 健(KEK).....2a-II-07.....8
	原 正憲(富山大・水素同位体科学研究セ)		和田 巧(原安セ).....3a-I-06.....11
1a-III-02.....5		王瑩(新潟大・院自然).....1a-I-04.....3
	原田智樹(新潟大・院自然).....2p-III-02.....10		
ヒ	樋口健太(鹿児島医療技術専門学校).....II P-04.....15		
	久嶋道広(東京医大・RI研究室).....II P-09.....15		
	人見啓太郎(東北大・院工).....1a-III-05.....6		
	平出哲也(原子力機構/茨城大・院).....2p-II-13.....9		
	弘津嵩大(名大).....1p-III-08.....6		
フ	深谷有喜(原子力機構・先端基礎研セ).....2a-II-01.....8		
	富士栄聡子(東京都健康安全研セ).....I P-13.....14		
	藤浪真紀(千葉大・院工).....2p-II-06.....9		
	藤巻 秀(原子力機構).....2a-III-01.....10		

特別講演・パネル討論一覧

特別講演 1 7月8日(水)12:30～13:30

原子力プラントにおける配管検査用CTの開発
石井 慶造(東北大学生活環境早期復旧
技術研究センター)
座長 今泉 洋(新潟大学自然科学系(工学部))

特別講演 2 7月8日(水)13:45～14:45

α 線内用療法の現状と展望
細野 眞(近畿大学高度先端総合医療セ
ンター)
座長 小泉 潔(東京医科大学八王子医療セン
ター)

特別講演 3 7月9日(木)13:00～14:00

X線分析で物質の起源を探る～土砂データベ
ースから福島原発由来放射性大気粉塵まで～
中井 泉(東京理科大学理学部)
座長 小島 周二(東京理科大学薬学部)

パネル討論 1 7月8日(水)15:00～17:30

ナノ粒子のライフサイエンスおよび医学分野へ
の利用に向けて
座長 佐々木 徹(北里大学医療衛生学部)
(1)磁性ナノ粒子のバイオ・医療への応用
中川 貴(大阪大学大学院工学研究科)
(2)新規ナノキャリアラクトソームのがんイメー
ジング及び放射線治療への応用
栗原 研輔(京都大学医学部附属病院)
(3)シリカナノ粒子による口腔癌センチネルリン
パ節転移診断の基礎的検討
土持 眞(日本歯科大学新潟生命歯学部)
(4)ナノ粒子の生体への影響
小島 周二(東京理科大学薬学部)

パネル討論 2 7月9日(木)14:15～16:45

高速(MeV級)クラスターイオンに関わる研究
開発の展望
座長 金子 敏明(岡山理科大学理学部)
基調講演 「クラスターイオンが物質との相互
作用で魅せるモノ」

金子 敏明(岡山理科大学理学部)

- (1)巨大クラスターイオン源
岩田 康嗣(産業技術総合研究所)
- (2)クラスターの生成と加速
千葉 敦也(日本原子力研究開発機構)
- (3)高速クラスターイオンによる固体内電子励起
富田 成夫(筑波大学大学院数理工学物質科
学研究科)
- (4)クラスターイオンによるイオントラック形成
中嶋 薫(京都大学大学院工学研究科)
- (5)クラスターイオンによる二次イオン放出
松尾 二郎(京都大学大学院工学研究科)

パネル討論 3 7月10日(金)13:00～15:30

- 北から南から福島を踏まえた放射線教育の全国
展開Ⅲ－新たな中学校放射線授業への展望－
座長 高島 勇二(エネルギー・環境理科教育
推進研究所)
宮川 俊晴(放射線教育フォーラム/日
本原燃)
- (1)実践事例 1 長崎市の中学における実践事例
について
前田 幸司(長崎市立東長崎中学校)
 - (2)実践事例 2 東京都の中学校における実践事
例について～義務教育で放射線
を学ぶことの意味～
青木 久美子(世田谷区立千歳中学校)
 - (3)実践事例 3 桑折町の中学における実践事例
について～放射線について正し
い知識を身に付け、科学的根拠
をもとに判断し、行動できる生
徒の育成～
齋藤 勇雄(桑折町立醸芳中学校)
 - (4)実践事例 4 徳島県の中学校における放射線
教育の実践
紅露 瑞代(徳島県立城ノ内中学校)
 - (5)講演 「新しい中学校理科検定済教科書に見
られる放射線記述の傾向」
畠山 正恒(聖光学院中学校・高等学校)

[特別セッション]
R I の安全とセキュリティに関する情報共有
ーこれから求められるR I のセキュリティ対策についてー

趣 旨

I A E A（国際原子力機関）は、放射性物質がテロ行為などの悪意ある目的で使用されることを防ぐため、各国がセキュリティ対策を強化することを勧告している。これを受け日本では、原子力規制委員会に「核セキュリティに関する検討会」が設置され、核セキュリティの強化を推し進めるため幅広い視点から検討を行っている。R I セキュリティについてもこの検討会において優先すべき課題の一つとされており、悪意ある脅威（犯罪等）としてどのような事項を想定すべきか、それらに対しどのような防護措置を取るべきかなどの検討を行っている。

本セッションでは、規制当局、関係機関より検討の状況やI A E A が示す勧告文書・実施指針等の概要を説明していただくとともに、セキュリティ対策の強化の必要性が高いとされる特定放射性同位元素使用事業所等の方々から線源の状況等を紹介していただき、情報の共有を図りたいと考えている。

内 容

☆検討状況、I A E A が示す勧告文書・実施指針等の概要説明（各 15 分）

①原子力規制庁 放射線規制室

R I の安全とセキュリティに関する規制の現状と今後について

原子力規制庁 放射線対策・保障措置課 放射線規制室 谷 和洋 氏

②原子力安全技術センター

I A E A が求めるR I の安全とセキュリティについて

公益財団法人原子力安全技術センター 阿南 徹 氏

☆事業所の状況紹介（各 10 分）

③日本アイソトープ協会

特定放射性同位元素の利用状況について

公益社団法人日本アイソトープ協会 木村 俊夫 氏

④ガンマ線照射事業者

ガンマ線照射事業所の状況について

株式会社コーガアイソトープ 松本 敦 氏

⑤医療機関

医療機関の状況について

国立保健医療科学院 山口 一郎 氏

⑥非破壊検査事業者

非破壊検査事業所の状況について

ポニー工業株式会社 釜田 敏光 氏

⑦非密封R I 使用事業者

放射性医薬品製造事業所の状況について

富士フィルムR I ファーマ株式会社 森川 康昌 氏

開催日・会場

日 時：平成 27 年 7 月 10 日（金）13:00～14:30

会 場：東京大学弥生講堂アネックス セイホクギャラリー（東京都文京区弥生 1-1-1）

平成27年度 放射線基礎セミナー ～東京電力福島第一原子力発電所事故の数値を読み解くために～

学生および若手研究者を主な対象として、アイソトープ・放射線に関わる「基礎的な計測、分析および利用などの技術」および「多様な最新トピックス」に関する基礎セミナーを開催します。

大学生・大学院生，若手研究者の方，基礎技術の再確認を希望の技術者・研究者，業務に関係する技術情報を得たい一般企業の方など幅広い方々のご参加をお待ちしております。

開催日程：平成27年7月10日（金）15:00～18:00、11日（土）10:00～12:30

会場：東京大学農学部フードサイエンス棟 中島董一郎記念ホール（東京都文京区弥生 1-1-1）

定員：60名

<プログラム>

【第1日】平成27年7月10日（金）15:00～18:00（受付14:30～、懇親会18:20～19:20）

（14:30～ 受付）

15:00～ 開講式

15:05～ ◆教育講義-1「放射線の量と健康影響」

鈴木 崇彦 氏（帝京大学医療技術学部）

16:00～ ◆教育講義-2「環境試料の放射能測定と測定値からの誘導量（放出速度，放出総量等）
について：東京電力福島第一原子力発電所事故の場合」

青山 道夫 氏（福島大学環境放射能研究所）

17:00～ ◆特別講義 「シーベルトは健康影響の目安か？」 一般公開

多田順一郎 氏（NPO 法人放射線安全フォーラム）

18:20～ 懇親会（会場：東京大学弥生講堂 会議室）

【第2日】平成27年7月11日（土）10:00～12:30

10:00～ ◆教育講義-3「内部被ばくを理解する」

廣瀬 農 氏（東京大学大学院農学生命科学研究科）

11:15～ ◆教育講義-4「東京電力福島第一原子力発電所事故に係る緊急作業員及び住民の内部被ばく線量評価」

栗原 治 氏（国立研究開発法人放射線医学総合研究所）

12:15～ 閉講式

主催：日本アイソトープ協会 理工学部会・ライフサイエンス部会

参加費（税込）：会員2,000円，会員外3,000円，学生無料（特別講義のみの聴講は無料）

懇親会費（税込）：別途1,000円

連絡先：放射線基礎セミナー事務局

〒113-8941 東京都文京区本駒込 2-28-45 日本アイソトープ協会学術・出版課

TEL 03-5395-8081 FAX 03-5395-8053 E-mail gakuju@jrias.or.jp